

- 問1 「天は人の上に人を造らず人の下に人を造らずと云えり」という一節で有名な著書『学問のすゝめ』を書き、人間の自由や権利、平等な関係の重要性を説いた人物は誰ですか。 (2019年 熊本県公立入試 類似)
1. 板垣退助                      2. 福沢諭吉                      3. 中江兆民                      4. 津田梅子
- 
- 問2 「17世紀から20世紀後半に至る世界の権利や民主化に関する略年表」において、日本の自由民権運動が始まった1870年代から約20年が経過し、日本が日清戦争に勝利した時期の外交的な出来事について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2018年 鳥取県公立入試 類似)
1. ポーツマス条約を締結し、ロシアから賠償金は得られなかったものの、南樺太の領有権や大連・旅順の租借権を獲得した。                      2. 下関条約によって一度は遼東半島を獲得したが、ロシア・ドイツ・フランスによる三国干渉を受けて清に返還した。                      3. ベルサイユ条約の調印に参加し、山東省におけるドイツの権益を継承するとともに、国際連盟の常任理事国となった。                      4. 樺太・千島交換条約を締結することで、樺太をロシア領、千島列島を日本領とすることを正式に決定した。
- 
- 問3 1890年代の日本において、大阪に大規模な工場が建設され、「東洋のマンチェスター」と呼ばれるほど発展した背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2023年 福島県公立入試 類似)
1. 養蚕業が盛んになり、海外へ輸出するための生糸の生産が集中したため。                      2. 機械による紡績業が発展し、綿糸の輸出量が輸入量を上回ったため。                      3. 外国からの安価な綿糸の輸入が急増し、国内産業を保護する必要があったため。                      4. 官営の八幡製鉄所が操業を開始し、鉄鋼の輸出が急増したため。
- 
- 問4 明治時代、日露戦争の激戦地である旅順の包囲軍に加わっていた弟を思い、雑誌『明星』に「あゝをとうとよ、君を泣く、君死にたまふことなかれ」という詩を発表し、個人の生命の尊さを訴えた人物は誰ですか。 (2017年 三重県公立入試 類似)
1. 樋口一葉                      2. 津田梅子                      3. 与謝野晶子                      4. 平塚らいてう
- 
- 問5 1880年代の明治政府において、外務卿の井上馨を中心に行われた、欧米の生活様式を積極的に取り入れることで日本の近代化を対外的にアピールしようとした政策を何といいますか。 (2016年 佐賀県公立入試 類似)
1. 文明開化                      2. 殖産興業政策                      3. 欧化政策                      4. 富国強兵
- 
- 問6 1895年の三国干渉によって日本国内でロシアへの警戒感が高まってから、1919年の第一次世界大戦終結（ベルサイユ条約締結）までの期間に起こった歴史的事実として正しいものはどれですか。 (2024年 山形県公立入試 類似)
1. インドネシアで植民地支配に反対するアジア・アフリカ会議が開催された。                      2. イギリス船が日本人乗客を見捨てたノルマントン号事件が起こった。                      3. 板垣退助らによって民撰議院設立の建白書が提出された。                      4. ロシアの南下政策に対抗するため、日英同盟が締結された。
- 
- 問7 明治政府は、欧米諸国に対抗して日本の経済力と軍事力を高めるために「富国強兵」をスローガンとして掲げました。その一環として、富岡製糸場のような官営模範工場の建設や、鉄道・郵便などの通信網の整備を通じて、近代的産業を育成しようとした政策の名称を選びなさい。 (2023年 山形県公立入試 類似)
1. 廃藩置県                      2. 地租改正                      3. 殖産興業                      4. 文明開化
- 
- 問8 明治時代の統計において、1903年から1905年にかけて租税による収入額が急増している状況が見られます。この時期、政府が国民に重い増税を課してまで多額の資金を必要とした、歴史的な背景として正しいものを選んでください。 (2020年 熊本県公立入試 類似)
1. 日露戦争の継続に必要な莫大な戦費を調達し、戦時財政を維持するため。                      2. 八幡製鉄所の建設をはじめとする、重化学工業の国有化を急いだため。                      3. 欧米諸国から不平等条約の改正を勝ち取るための外交資金が必要だったため。                      4. 日清戦争に勝利した結果、下関条約で義務付けられた賠償金を清に支払うため。
- 
- 問9 明治時代から昭和初期にかけての日本の外交史を振り返る際、1894年の日清戦争開始よりも前の時期に、ロシアとの国境を画定させる目的で行われた出来事として正しいものを選びなさい。 (2015年 大分県公立入試 類似)
1. 日英同盟の締結                      2. 小村寿太郎による関税自主権の完全な回復                      3. 樺太・千島交換条約の締結                      4. ベルサイユ条約への調印
- 
- 問10 第1回衆議院議員総選挙当時の状況について、有権者が全人口の約1.1パーセントと極めて少なかった理由として、制度上の背景を説明したものを選びなさい。 (2022年 滋賀県公立入試 類似)
1. 兵役の義務を果たした者のみに選挙権を認める制限があったため。                      2. 都市部に住む戸主に限定して選挙権が付与されていたため。                      3. 「満20歳以上」という年齢制限が当時の平均寿命に対して高すぎたため。                      4. 「直接国税15円以上」という高い納税額の条件が課せられていたため。
- 
- 問11 1904年に始まった日露戦争の最中、雑誌『明星』に「君死にたまふことなかれ」という詩を発表し、戦場に送られた弟を思う心情を率直に表現した歌人は誰ですか。 (2019年 千葉県公立入試 類似)
1. 津田梅子                      2. 市川房枝                      3. 与謝野晶子                      4. 樋口一葉
- 
- 問12 明治後期の東アジア情勢において、清で発生した大規模な反乱（北清事変）に対し、日本が他国を上回る規模の軍隊を速やかに派遣した主な背景として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 愛媛県公立入試 類似)
1. 清との軍事同盟に基づき、清の王朝を反乱軍から保護するため                      2. 日本国内で発生していた自由民権運動の関心を海外へそらすため                      3. ロシアと協力して、清を南北に分割統治する合意があったため                      4. 地理的な近さを活かして軍事力を示し、国際社会での発言力を高めるため
- 
- 問13 1911年に小村寿太郎が成し遂げた「関税自主権の回復」が、当時の日本の社会や経済に与えた影響として最も適切な説明はどれか。 (2026年 北海道公立入試 類似)
1. 輸出時にかかる税を日本が自由に引き下げること、欧米市場への進出を強引に進めた。                      2. 外国人の居住地を制限する制度を廃止し、全国どこでも自由な商売ができるようにした。                      3. 安価な外国製品に対して適切な税をかけることが可能になり、国内の産業を保護・育成しやすくなった。                      4. 日本国内で犯罪を犯した外国人を日本の法律で裁くことが可能になり、司法の独立が守られた。